

## 釜石発

### 月命日・一斉搜索

東日本大震災から5年3か月。釜石市内の海岸や海上など4か所で県警による行方不明者の搜索が行われました。このうち箱崎漁港近くの海岸では釜石警察署員6人が搜索にあたり、スコップや熊手などを使って手がかりにつながるものがないか探していました。また海上では警備艇による搜索が行われ、署員は箱メガネを使って海中の手がかりを探しました。県内では先月末現在で未だ1123人の行方がわかっていません。(6/11 ニュース)



## 久慈発

### 津波避難訓練



120年前の6月15日は、県内で約1万8千人が犠牲になった明治三陸大津波が起きた日です。久慈市ではこの日に合わせて津波避難訓練が行われました。訓練は早朝6時に最大震度5強の地震が発生し大津波警報が発表されたという想定で行われました。海岸近くの長内町玉の脇地区では30人ほどの住民が訓練に参加。防災無線が流れると徒歩や足が不自由な人など地区で認められている人は自家用車で高台に向かいました。(6/15 ニュースエコー)

訓練は早朝6時に最大震度5強の地震が発生し大津波警報が発表されたという想定で行われました。海岸近くの長内町玉の脇地区では30人ほどの住民が訓練に参加。防災無線が流れると徒歩や足が不自由な人など地区で認められている人は自家用車で高台に向かいました。(6/15 ニュースエコー)



## 宮古発

### 震災遺構を視察

高木毅復興大臣が宮古市の田老地区を訪れ、保存工事を終えた震災遺構の「たろう観光ホテル」を視察しました。むき出しの骨組みなど津波の威力を伝えるこの建物は国の復興交付金事業第一号として保存が決まり、4月から一般公開されています。高木大臣は、震災当時このホテルの社長だった松本勇毅さんと震災学習ガイドの案内でホテルの6階に上がり、この場所から撮影された津波の映像を視聴しました。(6/15 ニュースエコー)



## 大船渡発

### さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

6月15日は大船渡「FMねまらいん」の及川透子さんが8月7日(土)の大船渡市民体育館前を発着点とする第71回国民体育大会(希望郷いわて国体)のデモンストレーションスポーツのマラソン大会について伝えてくれました。当日は、男女・年齢、距離別の22種目で総勢1200人の出場を予定しています。申し込みは6月28日(火)まで。「国体選手の気分で大船渡路を駆け抜けられる貴重な機会です。県内の皆さんにぜひ、参加していただきたい」と話していました。(6/15)

## 宮古発

### さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

今週は、みやこハーバーラジオの田澤紗綾さんが7月9日に行われる「そばの種まきと菜種の収穫体験」について伝えてくれました。これは宮古の農業をより身近に感じてもらうことや地産地消の推進を目的に市民を対象に企画されたもので、参加は無料です。今回蒔くそばが東日本大震災で被災した農地一面に白い花を一斉に咲かせる様子は圧巻で、田澤さんは「市民以外の方も、花の見ごろを迎える8月下旬頃に宮古に来て、復興の様子と共に見ていただけたら」と話していました。(6/22)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中  
 詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>  
 IBC復興支援室事務局 019-623-3122